

Company 企業の皆様

知っ得ニュース 平成26年5月号



行楽・レジャーシーズンに再確認♪

意外と知らない 高速道路の利用心得

皆様、行楽・レジャーのシーズンがやってまいりました。住宅街や公園にはキレイな花が咲き乱れております。また、お昼は日差しも暖かくバーベキューやドライブには持ってこいの季節ですね！ そうなると増えてくるのが高速道路の利用です。遠方へのご旅行の増えるこの時期は、比例して高速道路での交通事故も増えてしまいます。では実際に事故が起きてしまった時はどうしたらよいのでしょうか？ 今号はそんな時の豆知識をご紹介します。

高速道路上でのトラブルベスト3

こうする!!

● ● 高速道路上で事故・故障など起きたら ● ●

→→ 歩き回らない・後続車に合図・避難通報!!

危険回避のポイント

1



～後続車への合図をお忘れなく。2次災害を防げます。～

- ・三角停止表表示板の設置
- ・発煙筒の点火
(助手席の足元等に格納されているか確認を★)
- ・ガードレールの外側等安全な場所へ待機しましょう

こうする!!

● ● 高速道路上で落下物や穴ぼこを発見したら ● ●

→→ 道路緊急ダイヤル「#9910」へ電話!!

危険物や箇所通報

2



・道路の穴ぼこや路肩の崩壊、落下物や路面の汚れなどを対象とした、高速道路、国土交通省が管理する国道、都市高速道路すべての道路共通の緊急時連絡先です。

こうする!!

● ● 落とし物が招くリスク ● ●

→→ 発生するリスクに即対処!! 高速道路を落とし物をした場合、すみやかに連絡!

落とし物を拾うリスク

3



・一般道のように路肩に止めて回収...という行為は容易にはできません。路肩に出て安易に拾うのは大変危険で自分自身が死亡するリスクを招きます。

すみやかに道路緊急ダイヤルへ連絡しましょう。

落とし物を放置するリスク

4



・積載荷物を落下防止措置を講じることが法律で義務付けられています。落下物を放置した場合、罰金対象になる可能性もあります。落下物による他車の事故を防ぐためにも、道路緊急ダイヤルへ連絡し対処しましょう。